

校内学習成果発表会

本校では、「産業社会と人間」探究学習発表（1年次）、研修旅行発表（2年次）、課題研究発表（3年次）の学習活動を通して、生徒一人一人が主体的に進路に向き合うことを大目標に、毎年、校内学習成果発表会を実施しています。

今年のカ開催に当たっては、各年次にて事前に予選会を行い、選ばれた年次の代表者が、5校時に全校生に向けて発表しました。どの発表もしっかりと「探究」の過程を踏んで行われており、大変優れた内容でした。

コロナ感染予防のため、一般公開は見送り、各教室へオンライン配信をしました。視聴した生徒も真剣に発表者の学びを吸収しました。

6校時はグループに分かれ、3年次生が研究内容を発表する「課題研究発表会」を行いました。



↑ ↓発表生徒は、よく工夫された分かり易い発表スライドを用意しました。全校生徒は、各教室にて視聴です。

【発表テーマ】

- ◆ 高畠町民に減塩運動を促せばより健康的な生活をおくることができるのではないか
- ◆ 研修旅行のまとめ
- ◆ 音楽でリスニング勉強はできるのか
- ◆ 日本はGDPが高い割に相対的貧困率が高いのは何故か



← 発表生徒は、多目的教室に設置した「スタジオ」からパソコン操作をしながら発表しました。リハーサルも行い、準備はバッチリです。



課題研究発表会



3年次生の学びの集大成のスライドを、みんなが真剣に見つめます。発表生徒は堂々とした態度で発表しました。さすが3年次生！

校内学習成果発表会は代表生徒のみの発表でした。引き続き6校時に行われた課題研究発表会では、3年次進学者全員が課題研究を発表します。

1～3年次生全員が9つのグループに分かれ、グループ内の3年次生の研究成果を共有しました。

発表生徒は発表ギリギリまでスライドや原稿を見直すなど、緊張している一面もみられましたが、いざ本番では堂々と発表することができました。

司会進行も3年次生が担当し、よい質問や感想などが飛び交う場面も見られ、発表生徒にとっては充実感を、1,2年次生にとっては今後の探究活動の指針を得られた会になりました。



発表生徒は途中で視聴生徒に問いかけてみるなど、発表スタイルに工夫が見られました。司会者もよい質疑応答を目指して指名したり問いを誘導したりして、上手に会を進行しました。さすが3年次生！